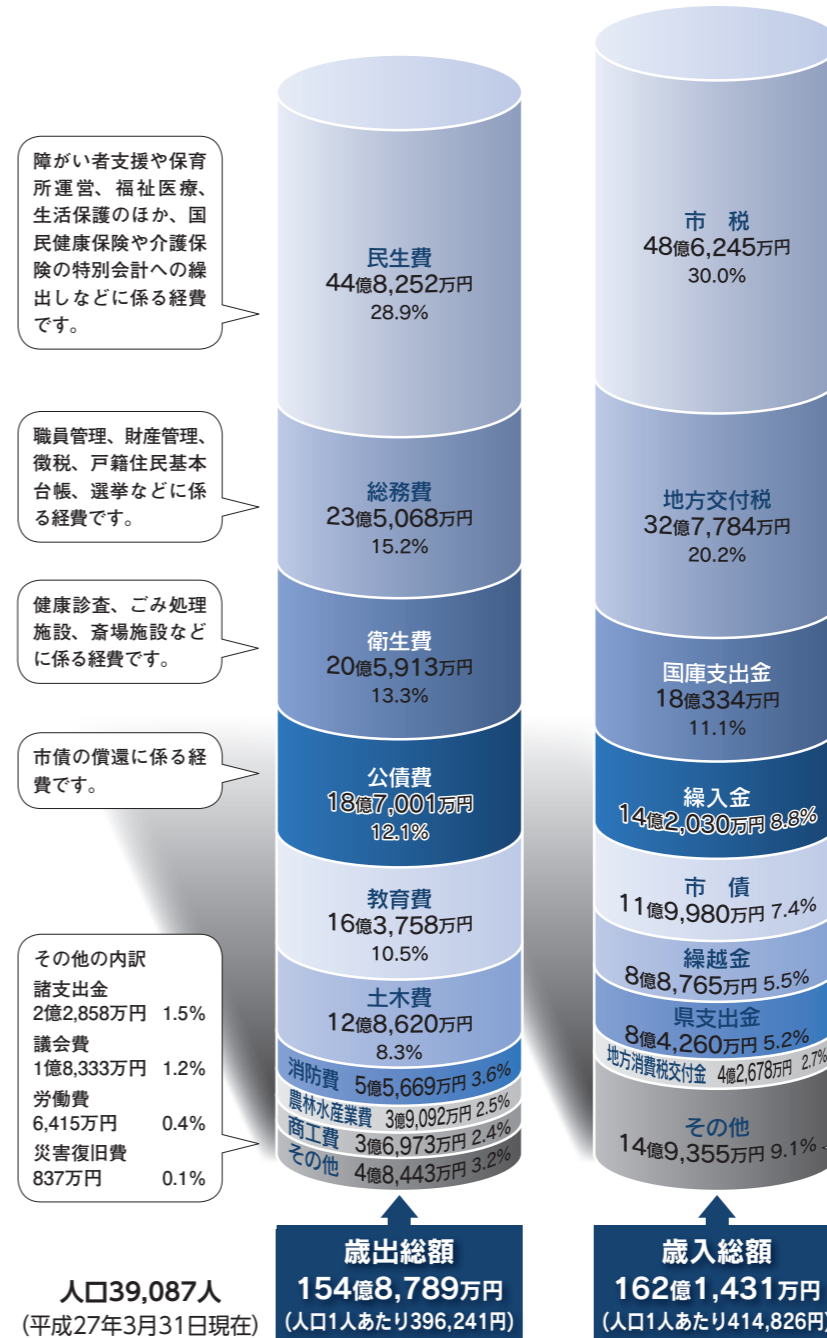


「瑞浪市の決算状況」をお知らせします

この公表は、市の財政や納めた税金がどのように使われているかを市民の皆さんに知っていただき、市政に対し一層の理解と関心を深めていただくため、行っているものです。

その他の内訳
 諸収入 3億2,876万円 2.0%
 使用料及び手数料 3億1,271万円 1.9%
 分担金及び負担金 2億81万円 1.2%
 ゴルフ場利用税交付金 1億9,232万円 1.2%
 財産収入 1億8,169万円 1.1%
 地方譲与税 1億6,750万円 1.0%
 配当割交付金 3,247万円 0.2%
 地方特例交付金 1,979万円 0.1%
 自動車取得税交付金 1,967万円 0.1%
 株式等譲渡所得割交付金 1,570万円 0.1%
 利子割交付金 1,074万円 0.1%
 寄附金 690万円 0.1%
 交通安全対策特別交付金 449万円 0.0%

<平成26年度一般会計決算>



▲保健センター改築事業

市議会9月定例会で平成26年度決算が認定されました。
 一般会計の歳入総額は162億1,431万円、前年度比7億5,255万円、4.5%の増となりました。この要因は消費税率引上げに伴う地方消費税交付金の増加や、保健センター改築事業などの建設事業に充てる基金繰入金増加によるものです。
 一般会計の歳出総額は154億8,789万円、前年度比8億6,648万円、5.9%の増となりました。この要因は保健センター改築事業や児童館新築事業などの大規模な事業を行ったことによるものです。
 今後も適正な財政運営のもと、防災・減災対策や地域活性化、人口減少問題などに積極的に取り組み、市民一人ひとりが快適に暮らせるまちづくりを行います。

市債残高の状況



道路整備などの大きな事業を行う際には多額の資金が必要となります。しかし、その資金を単年度で確保することが困難である場合には、市債(市の借入)を借り入れて事業を行います。市債には、将来の税金を返済に充てることで、整備される施設を利用する世代間の費用負担を公平にするという効果もあります。

平成26年度は財政融資資金などの政府資金と銀行など民間資金を借入先としています。市債残高は総額で減少しており、市債は、返済能力範囲内で計画的に活用しています。

平成26年度特別会計決算の状況

特別会計とは、特定の事業に伴う使用料や手数料などによってその事業を行うための会計で、歳入、歳出の状況を分かりやすくするために一般会計と区別しています。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
特別会計 計	97億2,985万円	94億5,613万円	2億7,372万円
後期高齢者医療事業特別会計	4億4,328万円	4億3,387万円	941万円
国民健康保険事業特別会計	40億1,407万円	38億3,141万円	1億8,266万円
介護保険事業特別会計	31億1,162万円	30億4,405万円	6,757万円
介護サービス事業特別会計	2,464万円	2,455万円	9万円
農業集落排水事業特別会計	1億1,644万円	1億1,616万円	28万円
駐車場事業特別会計	4,244万円	3,078万円	1,166万円
瑞浪中央土地区画整理事業特別会計	1億2,097万円	1億2,097万円	0円
下水道事業特別会計	18億5,639万円	18億5,434万円	205万円

* 瑞浪中央土地区画整理事業は平成17年度に完了していますが、公共事業に係る地方債の償還費用などを計上しています。

水道事業の決算状況を報告します

平成26年度は市原配水池新設工事を完了しました。また、水道配水管の耐震化工事を実施しました。

◆業務状況 給水件数:14,419件
 総給水量:3,796,547m³(前年度比68,808m³減)

◆経理状況



収益的収支決算				資本的収支決算			
収入		支出		収入		支出	
営業収益	8億9,649万円	営業費用	9億9,586万円	工事負担金	1,077万円	建設改良費	7億90万円
営業外収益	2億300万円	営業外費用	4,800万円	分担金	2,312万円	企業債償還金	2億5,189万円
特別利益	31万円	特別損失	1,727万円	出資金	1億9,544万円	国庫補助金返還金	73万円
				補助金	1億4,257万円		
				固定資産売却代金	1万円		
計	10億9,980万円	計	10億6,113万円	計	3億7,191万円	計	9億5,352万円

◎問合せ 上下水道課 ☎68-9821